

地域住宅生産者グループ No.208
アース21・きたかみ

地域型復興住宅の名称	対象となる地域
アース21・いわてフルハウス	岩手県県南および沿岸南部地域

グループの特徴とメッセージ

今回発足するにあたり中心となっているアース21・きたかみは母体となる組織が北海道にある、地域密着型工務店グループです。北海道工務店との技術交流で蓄積されたノウハウを生かし、寒冷地岩手で完成後も光熱費の負担が少なく身体への負担も軽減できる家を目指します。また流通においては県産木材を出来るだけ多く使うことはもとより、家づくりのパーツとして県内には高性能サッシを作る工場やペレットストーブを作るメーカーが存在します。私たちはこの点にも着目し、一件の家に対して出来るだけ多くの県民が関わることによる経済効果をねらい、元気な岩手復興の一翼を担えればと思っております。

グループの基本情報

グループ名称	アース21・きたかみ
所在地	岩手県北上市平沢 12-34
結成年月	2002年10月
グループ形態	任意団体
主たる業態	木材・設計・工務店
グループ構成 ※各事業者名 は別紙	合計 13 社 原木供給 : 2 社 製材 : 2 社 建材流通 : 2 社 プレカット : 2 社 設計 : 1 社 施工 : 4 社
代表者名	小菅 誠 (小菅工務店工務店代表取締役)
主な受賞歴・ 活動内容等	省エネ住宅市民セミナー開催 (年2回)

地域型復興住宅の主な工法・価格帯

主な構造・工法	木造軸組工法
価格帯	1,300~1,800万円
価格の基準面積	100㎡
価格に含まない 項目	屋外工事費、外構工事費、 設計料、諸手続費

*価格は、地域・プラン、仕様によって異なります。
詳しくはお問い合わせください。

グループ全体の施工実績 (年間)

建設戸数* (木造戸建)	15戸	
うち地域材活用の住宅	5戸	
うち長期優良住宅	戸	
グループとしての 施工実績	なし (又はなし)	戸 (なし⇒空欄)
グループとしての地域 型住宅の受注可能戸数	戸	
自由記入欄 (上記以外の実績等)	高気密・高断熱住宅 に特化し、建築後の ライフサイクルコス ト低減に尽力し ます。	

※参画する施工業者の建設戸数の合計

連絡窓口

担当者名	小菅 誠	メール	*****@****.***
電話番号	0197-64-3769	FAX	0197-65-0630
ホームページ	グループ HP http://e21kitakami.web.fc2.com/ 代表者 HP http://kosuga.biz/		
自由記入欄			

地域型復興住宅

アース21・いわてフルハウス

地域型復興住宅のイメージと特徴

■ 低燃費での全館暖房により家庭内事故を未然に防ぐ家

・家づくりにおいて見落とされがちなのが建築後の光熱費、特に寒冷地岩手では冬期の暖房費がその大半を占めます。

私たちは北海道の工務店グループに属しており、低燃費での全館暖房確立により交通事故の倍とも言われる家庭内ヒートショック事故を未然に防ぐ家づくりをしている団体です。

■ 建築後変化する家族構成をも見据えた可変的な家づくり

・局所暖房のため、細かに仕切られた従来の間取りは、家族構成が変わったり、身体に障害が出た際に大きなバリアとなっていました。

将来起こり得る変化に対応できるよう柔軟かつシンプルなプランニングを提案します。



代表的事例の概要

構造	木造軸組工法	床面積	
設計		施工	グループ工務店参考プラン
施工費		備考	グループ工務店参考住宅

設計方法や地域材活用に関する特徴

■ 岩手産の製品フル活用の

いわてフルハウス

- ・ 岩手らしさを出す為の県産木材利用
更には、県内で生産されている断熱サッシ、ペレットストーブ等も活用し岩手県民が少しでも多く復興に携われる循環を創造します。

ペレットストーブは燃料となる県産木材の活用のみならず一次エネルギー消費の低減にもなり CO2 削減にも貢献します。

主に活用している地域材について

地域材の名称	岩手県産材
樹種	杉、松 アカマツ 唐松
産地	岩手県全般
認証制度等	岩手県産材認証制度
主に取扱う材種	無垢材、集成材
主に取扱う部材	柱材、梁材、羽柄材、内装材
自由記入欄	県産材はもとより県内で生産されている断熱樹脂サッシ、ペレットストーブ、パネルヒーター等積極的に活用します。

性能・仕様および施工方法等に関する特徴

■ 温熱環境の確保による室内温度のバリアフリー化

- ・ プランニングとしてのバリアフリー化は勿論必要ですが、寒冷地岩手における必須課題は室内温度のバリアフリー化に尽きると思われまます。

そのため、

住宅気密性能 C 値 $1.0\text{c m}^2/\text{m}^2$ 以下（次世代省エネ基準の約半分以下）

断熱性能 Q 値 $1.6\text{W}/\text{m}^2\text{K}$ （北海道次世代省エネ基準）以下

パッシブデザインの積極利用（地域を熟知した採光、遮光のデザイン）

高効率機器の積極採用（IH ヒーター・エコキュート・ヒートポンプ暖房等）

以上これら为目标に掲げ安定した温熱環境を実現する。



地域住宅生産者グループ アース21・きたかみ

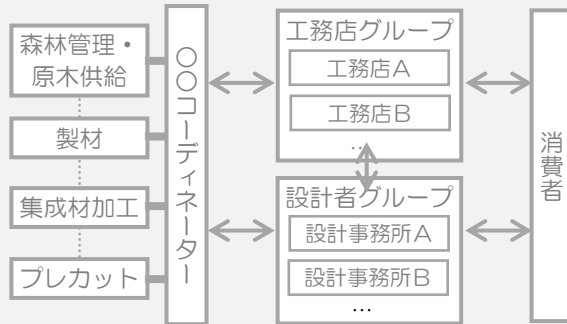
地域型復興住宅の生産供給や流通資材の調達に関する体制

■伐採から加工現場組立に至るまでフルに連携 いわての大工がつくる家

・年間原木消費量 7,500m³～9,000m³ 県産材(国産材) 輸入材合わせて製品出荷量 7,000m³～10,000m³ 原木供給は国有林、森林組合連合会、岩手南部国生協、その他県有林民材等です。圏内の集成材工場との連携も出来ていてJAS 県産材登録、合法木材各認定工場です。



アース21型住宅生産・流通ネットワークの連携体制



施主からの相談体制および維持管理（アフターサービス）の体制・取組み

■相談体制

・グループ設計事務所と設計施工を行う工務店が連携でご相談に応じます。

初期の計画段階からわかりやすくご説明します。

また、年二回市民セミナーも開催しておりますので、どうぞお気軽にご参加下さい。

告知はホームページにてご確認ください。

■維持管理体制

・グループ工務店は過去数百件のOB施主様とアフターメンテナンス体制が確立されています。

定期訪問等後々の住宅維持管理にも積極的に努めます。

